

## 横浜トリエンナーレを体験し、伝えよう 10代のアートプログラム 参加者募集

第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、ここで生きてる」は、10代のユースを対象に、2024年3月24日(日)から全6回のアートプログラム「横浜トリエンナーレを体験しよう！伝えよう！」（以下、本プログラム）を実施します。参加者の募集は、2024年2月7日11時より開始します。本プログラムの主催・企画は、横浜美術館 教育普及グループです。

なお、本プログラムは3月15日(金)に開幕する第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、ここで生きてる」のパブリックプログラムの一環として実施するものです。

### ユースプログラム「横浜トリエンナーレを体験しよう！伝えよう！」

現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」を舞台に、10代を対象とする全6回のプログラムを開催します。

現代アート作品やアーティスト、専門家とのワクワクするような出会いを通して、美術のいろいろな魅力を体験します。

その体験をもとにグループワークをおこない、感じたことや考えたことを表現し、発信していきます。

美術が好きな人、美術館は初めての人、どんな人でも大歓迎！たくさんの発見と出会いが詰まったプログラムに参加して、新しい世界への扉を開いてみませんか？



【講師】 第8回横浜トリエンナーレ参加アーティスト  
横浜美術館 館長 蔵屋美香 ほか

【日程】 全6回：3月24日(日)、31日(日)、4月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)  
いずれも10時～15時(昼休憩あり)  
番外編：2024年4月28日(日) 10～13時(昼休憩なし)

【会場】 横浜美術館 ほか

【対象】 12～19歳      【定員】 20名（応募多数の場合抽選）      【参加費】 無料

#### 【参加条件】

毎回の積み重ねが必要となる連続的なプログラムのため、原則としてすべての回に参加できる方。  
番外編の4/28は自由参加です。

プログラム中の様子を記録撮影します。記録物は、今後横浜美術館と横浜トリエンナーレ組織委員会の広報媒体や報告書（ウェブサイト、SNSを含む）などの媒体に掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。

【申込方法】 横浜トリエンナーレ特設サイト「ユースプログラム」ページからお申し込みください。  
<https://www.yokohamatriennale.jp/2024/events/3146>

【申込締切】 2024年3月4日（月）

【企画・主催】 横浜美術館 教育普及グループ

#### [プログラム]

##### 〈体験〉

- ・横浜トリエンナーレを鑑賞します。
- ・参加アーティストのレクチャーを受けたり、対話したり、ワークショップを体験したりします。
- ・専門家によるレクチャーを受けたり、ワークショップを体験したりします。

日程：①3/24(日) ②3/31(日) ③4/13(土) ④4/14(日)

##### 〈伝える〉

- ・グループに分かれて活動します。
- ・様々な体験を通して自分たちが感じたことや考えたことについて、伝える対象や方法を考えて表現します。

日程：③4/13(土) ④4/14(日) ⑤4/20(土)

##### 〈発表〉

- ・プレゼンテーションをおこない、参加者と講師からフィードバックをもらい、表現を見直します。
- ・参加者の表現を横浜トリエンナーレと横浜美術館のSNS公式アカウントで発信します。

日程：⑤4/20(土) ⑥4/21(日)

##### 〈番外編〉

本編で鑑賞できなかった横浜トリエンナーレの会場を巡ります。

日程：⑦4/28(日)

### 横浜トリエンナーレの「次世代育成」事業について ー第8回展では高校生、ビギナーに注力

横浜トリエンナーレ組織委員会では、第1回展（2001年）から第7回展（2020年）までに、未来を担う世代を対象として、アーティストやアート専門家による多彩なワークショップの開催、市内の児童・生徒への鑑賞ポケットガイドの配布、学校団体の鑑賞受け入れなどを行い、異なるものの見方や解釈、多様な価値観について理解を深める機会を提供してきました。

第8回展では、特に、部活動や進学等で美術館に足を運ぶ機会が少なくなる高校生、また、美術館に來たことがない若者を対象に、アート以外の専門家の協力を得て現代アートに親しむプログラムを新たに設けました。これらは「パブリックプログラム」の一環として、会期中に開催されます。

### 第8回 横浜トリエンナーレ 野草：いま、ここで生きてる パブリックプログラム

「パブリックプログラム」は、展覧会で作品を鑑賞するだけではなく、つくったり、しゃべったり、考えたり、子どもから大人まで、お友だちやご家族と一緒に「野草」のテーマをいろいろなかたちで楽しめるプログラムです。

一覧は、WEBサイトでご覧いただけます。

<https://www.yokohamatriennale.jp/2024/events>

#### 開催概要 | 第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、ここで生きてる」

アーティストック・ディレクター：リウ・ディン(劉鼎)、キャロル・インホワ・ルー(盧迎華)

会期：2024年3月15日(金)ー6月9日(日) 開場日数：78日間

休場日：毎週木曜日(4/4、5/2、6/6を除く)

開場時間：10:00ー18:00(入場は開場の30分前まで) | 6月6日(木)ー9日(日)は20:00まで開場

会場：横浜美術館、旧第一銀行横浜支店、BankART KAIKO、クイーンズスクエア横浜、元町・中華街駅連絡通路

主催：横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

連携拠点：BankART1929、黄金町エリアマネジメントセンター、象の鼻テラス、急な坂スタジオ

公式WEBサイト：<https://www.yokohamatriennale.jp/>

【プレスリリースお問い合わせ】 第8回横浜トリエンナーレ広報事務局(株式会社プラップジャパン：本郷、藤井、畑野)

E-MAIL：[yokotoripr@prap.co.jp](mailto:yokotoripr@prap.co.jp) TEL：080-5887-1091(平日9:30ー18:00)

【横浜トリエンナーレ組織委員会お問い合わせ】 横浜トリエンナーレ組織委員会事務局広報担当(石川、里見、頼政)

E-MAIL：[press@yokohamatriennale.jp](mailto:press@yokohamatriennale.jp) TEL：045-663-7232(平日10:00ー18:00)

広報用画像貸出等プレス向けサイト：<https://www.yokohamatriennale.jp/press/>